

学校教育目標 ◎かしこく ◎なかよく ◎たくましく ◎心ゆたかに

泰平小学校誕生より37年 誇りと自覚

校長 玉川 徹

「校長先生、この辺は泰平という地名がないのに、なぜ『泰平小』という名なんですか？」
 去年の4月、泰平小学校に赴任して間もなく体育館工事関係業者の方が学校に見えたときに、業者の方が帰り際に、私に尋ねたのです。恥ずかしながら明確に答えることができませんでした。すぐに校長室に戻って、本棚や引き出し等から過去の学校だよりや資料を引っ張り出して学校名の由来を探しました。学校だよりの1号に記されていました。

「泰平小」の命名は、この地が江戸時代から「平」と呼ばれたことに由来し、「泰」は「大きなもの」「広きもの」の意で、この地が新しい時代の息吹を込めて大きく発展する願いが込められています。

「ホントに『平』という地名があったの？江戸時代？」

などと疑問がわきあがってきます。どこかに資料はないか・・・。

すると、大砂土小学校90周年記念の「大砂土郷土誌」のコピーを見つけることができました。そこに、資料があり、今羽村や本郷村の歴史が記されていたのです。

それから、泰平小学校についていろいろと調べてみました。

37年の月日を経て、平成29年2月10日が泰平小学校、37回目の開校記念日です。ちょっと疑問に思いませんか。

「4月から学校がスタートしているのに、なんで開校記念日が2月10日なの？」って。

校舎は昭和55年度がスタートする前には出来上がり、4月に泰平小学校はスタートしました。その後、校庭が整備され、体育館、プールができて、校章、校歌ができました。そこで、校旗（校章）と校歌の発表会を行ったのが2月10日であり、「泰平小学校開校記念日」と制定したそうです。（創立10周年記念誌より）

卒業生は4012名、今年度までの教職員は323名を数えます。そして、地域の方々、PTAの方々など本当に多くの方が泰平小学校の教育活動に携わってくれています。学校命名の願いから、学校設立への思い、校歌への思い、校章への思い、なかよし広場への思い、泰平山への思い、手作り遊具への思い（今はタイヤのみが残っています）、歴代の教職員、そしてPTA、地域の方々の泰平小学校への思いが受け継がれ平成28年度の開校記念日を迎えます。

泰平小学校の子どもであること、職員であることに誇りと自覚をもって、「泰平小学校への思い」を受け継いでいくとともに「泰平小学校、いい学校だ！」と思える学校にしていこうと心あらたにする開校記念日にしていきたいと思えます。

*開校記念日を迎えるにあたり、「泰平小自慢」を聞いてみました。ベスト10です。

- 1位 友だち・クラス・学校のこと(みんななかよし、元気、あいさつ、助け合いなど)
- 2位 給食がおいしいこと
- 3位 先生のこと(おもしろい、やさしい、先生笑顔、がんばってくれているなど)
- 4位 校庭のこと(広い、サッカーゴールやバスケットゴール、すぐ乾く)
- 5位 デイサービスがあること
- 6位 泰平山があること
- 7位 授業や勉強のこと(楽しい、わかりやすい、手作りプリントなど)
- 8位 なかよし広場がある
ブックワールドのこと(本がたくさん、本紹介、読み聞かせなど)
- 10位 うさぎ、カメ、ウーパールーパーがいること